コレクション拝見

日 本 の 近 代 郵 便

鈴木　秀文

日本の近代郵便

最近（2023年5月）、加来耕三著「（郵政の父）前島密と坂本龍馬」を読んだ。
坂本龍馬は維新の立役者の一人であることは承知していましたが、前島密との関係については何の知識も有りませんでした。
二人は江戸幕府の末期の天保6年（1835年）生まれ、学問でも蘭学ー兵学ー陸上砲術ー海上砲術ー海軍ー海運とほぼ同じ道を進んでいます。
竜馬は道なかばで亡くなりましたが、二人は先行き不透明な未曾有の変革期の明治維新に日本の進むべき方向を具体的に示して実行した「構想力」と「実行力」の持ち主が居たことは日本にとっては幸いだったと思います。

また、薮内吉彦著「日本郵便創業史話」の近代文化の先覚者・前島密の章に、生誕地新潟県上越市（旧高田市）に旧幕府時代からの友人渋沢栄一の書「男爵前島密君生誕之処」の碑があります。碑背に撰文親交の厚かった市島謙吉が坪内逍遥、会津八一と相談のうえの撰文が刻まれています。

「日本文明の一大恩人がここで生まれた。この人が維新前後の国務に功績の多かったほかに、明治文運に寄与して永く後世に伝ふべきものは郵便その他の通信事業である。これまでは緩慢な飛脚便によった手紙が迅速に正確に頻繁に集配せらるるようになり小包郵便、郵便為替、郵便貯金の制度の出来たのもみなこの人の賜である。新聞界の先駆者であり電信・電話・鉄道の開通の殊勲者でもあり、ことに日露戦役より先に敷設された朝鮮の鉄道計画者であった。また早稲田大学、盲唖学校の教育事業や、保険海員救済などの社会的事業に対する顕著な功績、あるいは率先して東京遷都を主張したり、維新前から漢字の廃止を唱えたはどの非凡な先見は、いつまでも忘れることは出来ない。忠実で果敢で簾潔で趣味博かった。」
大正8年4月没、年85歳

前島密は官僚の経験や海外視察により、幕末に欧米諸国と交わした条約の改定や琉球の帰属を主張するためには、日本は文明国であることを示すことが必要があると、イギリスの近代「郵便制度」を参考にして、1871年（明治4年）東京、大阪間で官営の郵便事業が開始されました。この日が日本の「近代郵便」の始まりとされています。

1840年にイギリスでローランド・ヒルの創案による「近代郵便制度」が誕生しました。それまでは着払いで、一般の人には利用しにくいものでした。そこで、料金を全国均一の重量制とし、料金前納制などにより合理化・単純化を図り、誰もが低料金で利用できる制度としました。
この制度の実施に当たり、郵便切手とポストが考案されました。最初の切手は1840年5月6日にビクトリア女王の横顔を図柄にした、1ペンス切手と2ペンス切手で、世界最初の切手「ペニー・ブラック」と「ペンス・ブルー」です。

日本近代郵便の父　**前島　密**

前島密は1866年（慶応2年）に越後国（現在の新潟県）に生まれ、享年84歳でした。信条としての「縁の下の力持ちになることを嫌うな。人のために良かれと願う心を常にもて」を実践しました。

日本の近代化のためには西欧の「近代郵便制度」の重要性を認識し、制度作成を推進しました。1871年（明治4年）に東京・大阪間で官営の郵便事業を開始しました。

第1次昭和
1946年

第2次昭和
1947年

第1次国宝
1951年

第2次国宝
1952年

1967年シリーズ
1967年

1郵便事業会社
2010年

2014年シリーズ
2014年

万国郵便連合加盟50年記念
1927年

郵便創始75年記念
1946年

万国郵便連合加盟50年記念
1927年

郵便90年記念
1961年

郵便切手の歩みシリーズ　第1集
1994年

郵前島密生誕150年記念
1985年

日本開港100年記念

（1958年5月10日）

1858年（安政5年）日米修好通商条約が締結されました。
神奈川（横浜）・長崎・新潟・兵庫（神戸）が開港され領事館が設置され、本国との連絡のため、英米仏3ヶ国は横浜・神戸・長崎に在日外国郵便局を開設しました。

井伊直弼銅像と横浜・函館・長崎各市章

井伊直弼銅像と横浜・函館・長崎各市章

郵便創始50年記念

（1921年4月20日）

１921年（大正13年）４月20日郵便創業50年を記念して発行されました。
１銭5厘・3銭は龍門切手に国旗と新旧郵便旗、４銭・１０銭 は逓信省庁舎の図案です。

逓信省 前景

明郵便創始50周年 記念シール

万国郵便連合加盟50年記念

（1927年6月20日）

万国郵便連合は1874年10月9日万国郵便条約によって設立されました。加盟国間の郵便業務を調整する国際郵便制度の国際機関です。
本部はスイスのベルンに置かれ、現在の参加国・地域は192ヶ国です。
日本（当時は大日本帝国）は1877年（明治10年）6月1日に万国郵便連合加盟しました。23カ国目の加盟でアジアでは最初の加盟国でした。

スイス・ベルン市の万国郵便連合記念碑とハインリヒ氏 1銭5厘切手貼り

当時の普通切手図案絵葉書に3銭切手貼り

万国郵便連合為替約定加入50年記念

（1935年3月）

国際間の送金を郵便為替ですることは、ヨーロッパ諸国では1870年（明治3年）頃から始まっていました。日本でも1875年12月郵便為替を創業。
1885年（明治18年）3月万国郵便連合為替約定に加入しました。（施行は1886年4月）
電信為替の取扱いも横浜郵便局で開始されました。

駅逓局と品川駅逓総監

貯金局

逓信記念制定記念
（1934年4月20日）

郵便創始75年記念
（1946年12月12日）

小型シート（目打・糊なし）